

## 浜辺にて涙そうそう

沖縄の魅力は何といっても美しい海ではないだろうか。コバルトグリーンに輝く海の色は南国の証明である。沖縄本島の南に位置する美しい海岸線沿いに新原ビーチはあった。暫しそこで果てしなく広がる緑の海と白い砂浜、そして大空に包まれる中、久しぶりに自分自身と対話する時間が持てた。大自然の中での語らいは一曲のハミングとなって口ずさまれた。このロケーションから醸し出されるにピッタリのメロディーであった。

その曲名は「涙そうそう」森山良子作詞で沖縄出身の夏川りみの歌声が聞こえてくる。

「♪～古いアルバムめぐり ありがとうってつぶやいた いつもいつも胸の中 励ましてくれる人よ 晴れ渡る日も 雨の日も 浮かぶあの笑顔 思い出遠くあせても おもかげ探して よみがえる日は 涙(なだ) そうそう



一番星に祈る それが私のくせになり 夕暮れに見上げる空 心いっぱいあなた探す 悲しみにも 喜びにも 想うあの笑顔 あなたの場所から私が 見えたら きっといつか 会えると信じ 生きてゆく

晴れ渡る日も 雨の日も 浮かぶあの笑顔 思い出遠くあせても さみしくて 恋しくて 君への想い 涙そうそう 会いたくて 会いたくて 君への想い 涙そうそう～♪」

タイトルの「涙(なだ) そうそう」とは沖縄の言葉で「涙がぼろぼろこぼれ落ちる」という意味である。私はこの歌を今は亡き愛する母に想いを寄せて歌った。 撮影 2012年春

